

村章、グランドデザイン、村の木・花

村章



全形は、「飛ぶ鳥」の姿、左横に倒すと「明」の字を表し、上の円は、村独特の古墳の象徴であり、下は、阪合・高市・飛鳥の旧三ヶ村合併の団結と発展を表しています。

(昭和44年4月制定)

グランドデザイン



明日香村の魅力あるイメージを外に向かって広く発信するためのシンボルマークです。

「飛」の文字を構成する鳥は、中国伝説の瑞鳥である鳳凰や朱雀を、「鳥」を構成する花は、万葉花のひとつである桐をイメージしています。

カラーの構成は、「明日香」の象徴でもある高松塚古墳壁画の色彩にちなんだもので、「赤」は太陽、「紫」は仏教文化、「緑」は美しい自然、「黒」は豊穡の大地、「金」は古都の繁栄を表現しています。

(平成7年12月制定)

村の木・花



ツキ
槻

(昭和51年11月20日制定)



タチバナ
橘

(昭和51年11月20日制定)

明日香村村民憲章

私たちの明日香村は、古代文化の香り豊かな村です。

明日香村民であることの誇りと自覚をもち、先人の歩みに学びながら、より幸せな村づくりをめざす道しるべとして、ここに村民憲章を定めます。

1. 私たちは、優れた歴史的風土をもつ郷土を大切にしましょう。
1. 私たちは、貴重な歴史的、文化的遺産を重んじ、新しい文化の創造につとめましょう。
1. 私たちは、豊かな教養を身につけ、心温かい明るい村を作りましょう。
1. 私たちは、スポーツに親しみ、健全な心身を育てましょう。
1. 私たちは、働く喜びをもち、希望のもてる村を作りましょう。

(昭和61年11月15日制定)